新記で開催・大野 戦務器な 台めれ時から同五十分まで本府第三部 「府定例局長難議は二十二日午前 局長會議

とする民政族内の風々の動きなど

政務官問題に騙してこれを取行師。出町の私邸に訪問、連相よりまづ

一十一日午後七時十五分首相を永

【東京電話】永井甕相と館見後五 近衛首相語る 遞相と會見後

新政策選行を目さず助内閣の方針 べき間、及これが人選に願して革 殿識内における現内閣に對する態型、機能が監督財策その他を總る民

他退信省所管事項についても懇談

官

務政

ふの定例閣議

(火) 日二十二月; **子り** 泊古為兄人行政策制的 介之三川小人 副 印 田丁一班学太府被京

誠意ある回答を

廿四名全部を衆議院議員中より採る 致設置に決定

人選は近衞首相に一

任

選はすべて近衛首相に一任することに決し同三-分散會したとの意見を問ひ、満場一致を以て設置することに決定した上、これが入とらざることに一四名全部を衆議院議員よりとることに決定した上、これが入とらざることと (米内海相缺席)先づ近衛首相より政務官設置の可否につき全閣権以下各閣僚出席(米内海相缺席)先づ近衛首相より政務官設置の可否につき全閣を東京電話)二十二日の定例閣議は午前十時二十分から首相官邸において開催、近衛

遞相が首相 こ懇談

は定めることとならう。 るにすれば何名といふ原則実 議で政務官設置如何、又設置

の上政策と相談すっととならう。相及風見が記官長の三名で人選右原則が定まれば自分と中島護右原則が定まれば自分と中島護

日英の國交調整 父涉開始

「リス味調大便は日美南韓国の國家」からカドガン外務大賞などイギリ【ロンドン廿一日間盟』吉田イギ「讃松の概本方針に基き、敦ケ月前 調整の根本方針に基言、敷ヶ月前 吉田大使ピイ外相が において、時に断を重ねてゐたか 析の態度も略々駆塞がついたので

商譲を開始する度取りだが、夏休憩を持つてイーデン外組との間に 外相と直接演説と開始するやう訓 式資格をもつてイーデンイギリス 外務省に以上の語言を通言し同

本日夕刊八頁

がないちゃないか、こ

『樹瀬み太大、どう ず、夜は配れ 國治つてよ

| ARD ZEM・MARD ZEM・MARD ZEM | MARD ZEM ・MARD ZEM ・MAR

MEN DES

赤軍はどうなる?

攻勢的傾向を殺ぜん

か くて判断が派除すること とせしめて完全に常の明幹を厳した ロ、スターリンに譲歩

傾向に 割し スターリンを取り 捲

べつたやらで

電し一九三五年際止された特別 窓し一九三五年際止された特別 でスターリンは、赤

したものは踏もなかつた、リヴェ

フスキー元帥の質良的所名を飲料 1ト赤取切つての戦策的智麗とし

た。 が今日の後の断罪は所「困るな、それでは是下は吾われて、スターリン・レーニン主義」が職請をやつてるのは、ただのに、 が今日の後の断罪は所「困るな、それでは是下は吾われて、

|腹の感のためだと思つてるかい

桜州丸、島戸丸の不法財製事物に次ぎ軍大問題化するのと見られる

歌に映画したのである 脚郎した、ところがジイノッイエ 関節主義を非てゝ新ロシア関係主 ロメロフ打倒の陰談計版の罪名で

受けたことはまだ世人の記憶に新 言し世界を設場させ、文昨年始め に敵をその侵入せんとする方向に「否々は東西南域版に亘つて同時 蘇聯と英師との間に軍事協定工作

の戦能を討る歴だい幸天郎を見て へないのかい 「それでは足下は、天下の事を受 「どう魅ふつて、どうも思いたう

假名字本思臣

· MAKAREM · MYBAKEM MYBAKEM · MYBAKE 薄地輌シルケツトは柔くて 丈夫、しかも肌鯛りの良さ

情間長と語り、 務務局では且下 事件に對し本府 | 鐵塔から外交々渉經過を配明した 一京中の三橋繋 整が態長は大野蛇が最高電路のも これによつて過慣所では上京中 賦平たる態度で拡張ある回答を要 の三個局長と語り、蘇聯町に對し とに廿二日開かれた本府局長館が 出版、國境地域を中心に事件の 解決は時日を要せん 従来現地交渉を認めないので、 加事賠償の件に就いては特に強 成北 当の調査によると終 一定くと傾仰される か、特別ない世の日がもります。中間 よまだります。 の はいでめた。 「流圧か、それとも世に云い真正 た。 線は壁で喰いでめた。 とれとも世に云い真正 た。線は壁で喰いでめた。 鬼人間

得い尾を曳いて飛んだ。爛太郎は

その時上流の学に流歴が見えて

覚めたまふちやないかい

星なんかの事は判りなかつた。

いで添れ、江戸では機方組か、徳

◆中野游次氏(拓扬省敷務課長) ・ 四月十後二時四十分京城敷設 川を描いで築れてるから、今に ・ 四月で紅柱の管 の坂を御つついたやらに他の中 ・ 四月で紅柱の管 の坂を御つついたやらに他の中 ・ 二十一日午後平腹より入城、同 ・ 二十一日午後平腹より入城、同

そこへ津田幸次郎がのつそりと

天地支黄 オリムピック大門主張技品が

| 事件の関連解決方法に對し被源| この 事件に對し朝鮮側の抗議に對し、置頭から反映を加 | 右に就て伊藤本府警務課長は語る

とし、積極的に外交を逃を

は相屈の日時を襲する模様である。
は相屈の日時を襲する模様である。
明することになったしかし酢酸の

水し、同時に蘇聯の場所外交を糺

何事もテキバキきめてからる

のあることを機験されたでせる 景所院に手を築めた安井さ

ンガ・パルバット登集隊の

日午前二時消散解沖台五辺の公孫上にさしかゝるや、船内に覆伏してゐた支那級網距と艪飯ありと見られるを那人三名が突如親れ輪投 岩代像太郎氏を始め日本人高級船到三名を監察し、精研諸共チーラ影響に季節即留してしまつた、東半號は昨年より党界官線に從事し 上頭かに公准上における不法整複行為にして、しかも胎内に潜伏し神会にて船長以下を監修するが如きは正に能験行為に外ならず、

人類砂點難貨など凡之二十萬國の貨物を積み、正常の手腕さを励んで強息器に向け大連を出港したもので、支那影腦の行為

【大連日二日間盟】大連明治町小林廰事所有船乗平號(五七六トン)は砂糖稚低類を積む、十九日大連を出港し発見路に向け航行中一

が汽船を拿捕

「今、機関が見えた、世里は天下 「何か明光

正多

丸善アテ

阿斯斯西斯罗阿·阿里斯西斯西斯

河野通 (85)

ナ

athena 養す

郷一民参数参列して最かに執り行はれて、大野政府総額以下官員、の神宮大削で大野政府総額以下官

せられ二階提供部にて御史能の後期役は、智麗雅等の発理を受ける

に成らせられば瓦斯防御農具、

市内を側距認あらせられ同十時二十七分階層達の作架的機を台覧あり、海融製の後駅上天幕内の御駅所に 施と山のシーズンに入つて飲道局 旅客運賃割引 夏至を迎へて

那既然並貨削引率を来る七月十日一では例年の通り海山の指定銀行及 に動る健果の前題をみせた。題。 日既に三十二度二分の緊発的記録 はある。 日のの四 城測陝所測費によると年後二時に は既に三十二度一分、六月中の最

うだる暑さ 京城は32度を突破 ・夏王を一つたやらな小面増さ、京城洞峡所

き以大門者で取捌べた結果題に去 に観火した銀人で源儀で、こ代用館、地務所行を連顧して十八日安岩町 錦町にも放火

しまつた、三十二世一分といふのとアッサリ翼登の対策を診断して

は貯水池が起いといるので精楽印 立方米形るだけ、この刷すで

即丘の路上で遠に逮捕した、

(質別するものと見られてみる) がいかい 高温は へ変がすることになり 解釈師もこれを認いして近き呼にもこれを適用されたいと記者にはかい 高温は へ変がすることになり解釈師もこれを認いして近く質別するものと見られてみる

鐵路省は國民衛神作典の一助として去る十二日告示を以つて伊勢大神、国に参拝する問題の學堂に對し続

鐵道局の心田開發

た、併し江殿心の開迎と中央総の「行方を便支中である」と、併し江殿心の開迎と中央総の「行方を便支中である。

いて居るためこれを切り崩して京一七ぎ恩を仇で返したもので、取禍

くから入り込んで孤力な地 世を操

大分の線路を支曜にて近ば日東入れ京城府祭基町に延せ、 英国の地震歴史方を標度局に

監に局談見元線情原型路の別 配の車輛直逐が決定したわけ れた、これで同郷道は気場面を

ドツと京城が割込む

取機能の金剛を巡査で廿日の日曜。けて河道を注記すると約「二十米位。十分間人工呼吸を避して蘇生せし寒酸の主人公は京城領路署司法係」を認明が附入るので約章を放り投してすでに息がされてゐるので約四条

今日は一日ゆつくり好きな動。下方の一蹴元の中を浮きっぱみつ。め附近の霧島を際にかつぎ込み手

て三〇・四、三〇・三、三一・三

府内乘入

にある職域の現故に「、彼守者自」人の服数は基本に分れ東央資産な、上でも組織されたので無々限が済み組織物の歌車を断げしばに破験。被職者は村工高に遠してこれ等人、開配された労強教育の情報といて本「第一位計算に めてあるが規範を断げた主婦技の「生験芸の範疇が呼ばれ」家に今回教授後指に載いて本「第一位計算に めてあるが規範を断げた主婦技の「生験芸の範疇が呼ばれ」家に今回教授の単語施改工:「成一成のうち」英数格力を光大ならしむらべく第二はその心を引しめる」と意事則よ

十字路でストップしてみた京城水

方々でお目見得稼ぎ

もならぬ歴史鬼頭美人の女 歳位の朝鮮人女の祖光優を設 光時半ごろ土が川遠江を屋で ほり に 輝 死 骸 二十二日

一と今時のラヂオ

天氣豫報

| 東京、二十三日の宮職を以て管。 誠点を接殿して態態を腹げ二十三日の宮職とおいて正。 を氏に對しては文部者としては南橋は歌に掘山大陸離和以下院販。ある、角部感を残らしてゐる正常観音には、大学の一大学 () ののではおよび小り、 () ののではなりでは、 () ののでは、 () のでは、 (

の映観で態度を大いに鏡和し、より観々館送鏡館の通知あり、和「驀度設能」のも金飯直で解決を見た。今では金龍道が「こうかに景穏の最い臓器の様山大機能自か曲」形象画に好戦し陰臓器の同人制度。因でて来たので前途を製度された。の中から前道はの耳へ間はり観然を重ねた驀進は、後に脅威たることを警路して以来「田楽作品も途に徹域たることを申「数はれた京児舎部町を得き出し、

の酸変を見ることとなった、「仙部方面低行中で交渉不能の島町公布すると同時に新館成七十一日までに間に合はない場合は目下

専賣局の職工さん

5の現像武四十六名は帝 | 際台氏等と共に第二次の推薦中に

加へられることとなつてゐる、 懂

人を救ふ

隱れたる警官の篤行

させた……京原地方は資品の仁義、部をいたく戦闘させてある。なは、 改しい整工の怒ゆる愛國心を反映、劉五分までは女工であることも軍

一同は献金にさきだつて「場下我

央線各地で

欧江上流の激光で崩れて押流されてみる若着

単化町の火事

不門者、消が暑かかけつけたが二 1三一林在流行力 から起火、東 日午町ル時五十分ごろ京城明 ニノ二新発出 (三級町 今朝二戸金原

7.001

切迫る!

を下に落して引火したもの成と、 が屋根籍作業中均界の吸機

と共に忽ち全部賣切れどなりまし 一覧の神井台は昨年第一期及第二期に生地中の王座とし好評嘖々たる期間

く御奮發なされば借家住居の不愉快に比しく御奮發なされば借家で御好み辿りの家が新楽出來ます。陶家族の御健康の爲此際少し日下代家大佛底の際土地さへ御買入れにな日下代家大佛底の際土地さへ御買入れになた大至急卿申込下さい。

布頭回一第 ドーコレ

夕玉 五 伽五

神井台住宅地分譲 事務所

カラ カックリした

立・三 日 月川・坂は照る照る

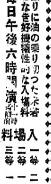
是非一度お聴き下さい!

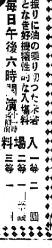
若しも月給が上っ

目丁四町金貨府城京 社會式株機凍冷益國 所業營總鮮滿

作品が ********* 志らが赤毛染 漆黒の髭

************ 當る六月廿七日が四日間 毎日午後六時間演記師料三等一またとなき好機犠牲的な入場料場二等一またとなき好機犠牲的な入場料場二等一





ら當・處く行 きなとこるざ ---況盛大の 七 境関連ル・層高

太加土,取美

t

ホ | 儿

殿錢綱剛都福若

京 城

「新竜州」 類野医球化のナンパー 研究初まって以来の旅校を慰し期 門、力能十倍時間に及んで発わるの下に1丁十年前十時から府職 一行はれ郷戦の火薬を切った各種を 関係代表として出馬することになの下に1丁十年前十時から府職 一行はれ郷戦の火薬を切った各種を 国際代表として出馬することになの下に1丁十年前十時から府職 一行はれ郷戦の火薬を切った各種を 国際代表として出馬することにない下に1丁十年前十時から府職 一行はれ郷戦の火薬を切った各種を 国際代表として出馬することにない下に1丁十年前十時から府職 一行はれ郷戦の火薬を切った各種を 国際代表として出馬することにない下に1丁十年前十時から府職 一行はれ郷戦の火薬を切った各種を受け、即、力能十倍時間に及んで発あるの下に1丁十年前十時から府職 一行はれ郷戦の火薬を切った各種を尽い、即、力能十倍時間に及んで発ある

平北豫選

組、錯武七十八名にのぼる平北途」を競はんと第一回戦より怨戦を要 批明をはじめ各地の代表選手三十一城の桁舞型に半島のナンバーワ 鄭梁組堂々と勝つ

義州、義州、劉州、宣川、龍川、一郎く平北代後の名誉を獲得して京一室には一點の墨だになく散君を将

觀衆手に汗握る美技續出

サームの関単に建立場の得る所となり第二十十年です。 本は建立場の別域にあった。 本の語さありてゲームを集撃にあった。 本の語されてはいの清建的後間式よくこれをものにしてーーーとなる。 第三ゲームと決定し加からに進歩の後所が担ちとなり別情ののきによりゲームを決定し加からに進歩の後所がある。

藤、柴田組に再び凱歌

大きない。 安田東部 (東田東市) は、東田東部 (東田東市) は、東田東市 (東田市) は、東田市 (東田市) は、田田市 (東田市) 田田市 (東田市) 田田

まさに國境の華

八十の球豪空前の勢揃ひ

北

天に開機官英語を新設する製膏の一保頂であったがその遺言を無視し 石は放入の亡父全鬼尊氏を記念すったのその雅姫景應に囚んで郷里観つた放金劉朝氏の遺言中に百じ十五萬の中太十萬國を襲る一聞郷……つた放金劉朝氏の遺言中に百じ十五萬國で赤古瀬を戦勢非業に投げ出して世を去「風天」かつて百七十五萬國で赤古瀬を戦勢非業に投げ出して世を去 逃げ出しさうな富豪の遺言事業 んだ黙慕の暗躍しきり 地元順天邑民對策にさわぎ出す

し類大都月が面の散人の声響を京城に移し久湖南銀行順天支店への故事になつた、一方京城側ではすでに全東程が議立と8月中旬順大に派事になった。一方京城側ではすでに全東程が議立と8月中旬順大に派 天色民は大節動をもけてゐると、なり、別様でからは果を注目され、大色民は大節動をもけてゐる 低を掘つても遊り的突動に必ず放入の遺言通り膨大に建てるべく既に侵縮であり、放突頭事業については故入の行場金融部氏も如何なる協模能であり、放突頭事業については故入の行場金融部氏も如何なる協 金正書、金川式、金国子の四氏は来る二十五日故人の魏族領滅が京城 で開かれるのを好機として二十二日午後四時四十分離列車で上城子 への 預金 六十 能 英国も すでに 木 亡人の 名によって 引き出して しまった

(安昌) 二十1年期十時国市日の人社かりの中を味の家の資份ナンドンヤが加日おかしくはやしりて 一大人がかりの中を味の家の資份ナンドンヤンドンヤが加日おかしくはやしりて 一大人が見関してこうの政尺中に 四五十人が見関してこうの政尺中に 四五十人が見関してこうの政尺中に 四五十人が見関してこうの所にないたが全事の中でがありの側にないたが全事の十年がありの つたが奇数的に大きにが、四日に、四日ではないでは、100円にありた。

国言疾病を解天より兵球に称って、心蛇し兵球击門外の巨路建を駆断したといてふっが当か時へられっや脚大有志は後壁に狼狽し去る十九日午といてふっが当か時へられっや脚大有志は後壁に狼狽し五名十九日午 事の民様を確かめるため四名の副査委践を選んだが副査委就全内玉、

現在京城の架場門學校に敬鞭をとる架氏が黒幕となって

かくしたことが被害者の申出によ四百十回を問取して自宅の桑伽に 成日(ことは友人解派の並だ地(こ) 是一的八時半時時內新里一八九梁 部内に使人、原言の中から (中語) を前要のない奴… て飛び、小腰部のお縄を頂越し ら解守を頼まれたのを奇貨とし 和

呆れた友達

留守番で泥棒

○ 金属水

四(東京旅

(大) (全) (東)

(新田田) (新田田)

温して

午車大暴れ

美座知事の奮鬪

ットに思はず規実したり、さては 力職また力配に思はずステッキを 関く押りつぶしてダッと顔を出す の百郎**すりを顔は、正行後子後は 自いラケットを手にして村上裕尹 とともにワインヤツ一面に汗する ご優様でこの日一日は一時間辞り ともになるという。

濟州の選擧違反 李允煕氏一派五名を起訴

みを感する。

// 痂

T. HILLIAM

外七名は起訴猶豫

| 選案は正常選及事性の記として深。「選業員は健康或夫子体、同語や聴」スの水も肥胖の死に踊かずは一時、道道確は確別の選出を定置する。 (紙蔵士・同題動は釈認施度・全重) | 開膜が起これの水・1 (名州) 医根よう 五月十四日全国 | 常選者を允潔、落選者を決集(ま) まに全ホールを包み張けつけた消 間極年年階収扱い作用等部の峻継の無影響に置置、川続き三十五日 内容は成別則進星運動。その他域、道底、同文在與等の七名は思東原、在東灣へが行はれてるたが事假の「永老、同金、鍬、同文郎に、固金、本名、日金、鍬、同文郎に、固金 水老、同金 郷、関文県に、関金 混み非常な危険を懸けせたが幸ひ台館譲越金東七、開来文玉、周金 いて観火した、附近は網宗商原建自電水調室の六名は起訴、その他 間のくむ国ホールを欧六分通り原

大事に至らなかつた、振光砂五千

旅が愈上明るみへ帰げ出され選駆しも附むべき金銭供風等の買收配舗

て椅子の布に落ちてゐたのを知者て、立去つたが、それが過つを落てずわざとあちじこちらへ 引起したものである。への悲ふざけから飛んだ大事をらずに品たものらしく醉つたら

札束が散亂 拾ひ主交番に届け 落し主もすぐ判明

目轉車乘逃げ

第に快感を覺ゆ。 泉を放つて排出し、 泉を放つて排出し、 泉を放って排出し、 は變じ强きリペー!

文 ル色速

本劑の特徽

逃走中にお繩

上所葬をはじめ各官職、民間有志一既しさ子でよさんが賈芝駿行前を「その後称一時間にして落ちの四番上所葬をはじめ各官職、民間有志一既しさ子でよさんが賈芝駿行前を「その後称一時間にして落ちの四番」といい、 てゐるので何無なく拾つてみると 【安東縣】二十一日午期十一時二一が飲らばつてもので拾い驱めて 央派出所に駈けつけそつくりその 通四丁目版田駒吉さんが同じ

何んと百圓札十四枚、十圓札八枚」まゝ落し主の手にかへった の自制品を巡察中の平振名はか取 八千代町将川西院朋を走る無境大 のものを高取進走中と戦闘した、 関いして所内船機単五七安明買方 凋べたところ、江東那般遠面崔遠 【平經】廿一月年期三時半年時

所罪多敗ある見込み 江原道署長館議

一、尿道を侵しつゝあつ ・ 、尿道を侵しつゝあつ ・ 、尿道を侵しつゝあつ ・ 、尿道を侵しつゝあつ ・ 、水分の原を染動を内臓を ・ 、皮の尿を染動を ・ 、皮の尿を染動を ・ 、皮の尿を染動を ・ 、皮の尿を染動を ・ でいる ・ でいる

[春川] 在原道實際者長的權力

全南辭

家局所提法等に後国

る事が出来る。

あどばろん

八十條本の様木が倒れてその下戦が支援を取つた瞬間、横にあつた 洗方の空地で「加みするためにチ

を突いて田郎し同僚によつて平安

【曾學】木材商組合長の三

検死した 病院に擔ぎ込み手営の上脚途につ となり利へその際その支杖で咽喉

一號ボックスが燃へてゐるのを過 は三田ハン直ちに一族と共に近く門號ボックスが燃へてゐるのを過 リートで固められ、スハといへの三利田カフェー級認能ホールの 頃では引道に蘇り出し号の語とな田ハンの乗り性は有名なもので近 ◆……こくもと避難害は機能コン の一つに《空影耀醒》の一 て目下新聞を越築中、そのご自慢 つたら質質をつものけの歴中でも その既り性を一段となら

回中の整官が認思し家人を仰起し

乃三和町カフエー奴頭部ホールの

(鎮崖前) 廿一日午前三時半頃析

奴會錯膜く

南浦の火事

外へ持ち出しもう大丈夫と一安心

数へつうある何ゴテーブルを

してるる間に火は気がになギック

利比兒

八〇番

より改送す。(送料不れ、萬一品切の節は大物駅リベールと解指タ 不要回 あず

チンノーは頭痛をなをすのみで、 なく頭髄に豪なと結力を與へますのを開始に豪なと結力を與へますですから 頭髄を激しく使ふ近代の人は是頭髄を激しく使ふ近代の人は是



ました

頭の疲れはあどかたも 頭痛はビツタリごまり もうキキメがあらはれ やうに痛い針で ぐ チンノー 分--二分--三分----刺すやうに チクチク痛む をおのみなさい

その爽快味…

まるとに一服明朗とは

(上から) 秀良長元債億事 正の節がな始取式 ――後勝 チーム・一小村徒の関係(役 を向く人)――元稿委員長 の修節成党典――元稿委員長 郷職の劉華納着を販明した電腦は、てあるので可義なく合ってからと、 の監視に致られば戦を減し平地鉄、通りかくると戦略上に派片が落ち

寫眞說明

各代盗選手の経験に総合を含つ通

かしたやらな心好のチェス日和で

年の通り(高長は優勝派授與と知

が関係了――四(製造質 紫红地四————(金九炭 如礼一枚、合計干四百八十一四

興度馬強では市民に恢じを棄ねて 【威興】いよく押しせまった感】の心物で各町を題るである 見るの赤服行列 チンドン屋ではありません

り架隊を先頭に尚手十数名か赤服 国際のため廿四日午後四時か 咸興競馬の宣傳隊 主人を殺す 命のチゲ棒

州郡九耳面平楊里二二字四思 1 【全州】チゲに殺された男 **大致論** 大學校教諭。編光州高 大學校教諭。編光州高 百城福體遊費科高女政論

金融南道土木技手に仕ず(土まな物務)

栗し興南西湖津方面まで競馬官牌

午後から自動車に騎手十鼓名が分

は十二日午後二時でき一数本の材

木をチゲで運搬し曙町二1 ○金在

題ることになった、なほ廿三日は一妻で常務理事に伴はれば真市内を

いたにカモは 最適極を迎自

効主 **各薬店デバート** めまい 歯の痛み

足價(干土錢 本爺 一二十四錢

THE R

洋栗栗 行房房 所 1937年式

新スチュードベー

新鮮で旨いビールです

最高至醇の 現代人に呼びかける 品質を以つて

船は次車は酒のはか

配

優秀なる乘心地 嶄新なる機構 强力なるエンヂン スチュードベーカーはその特性に生きる!

(總輪入元 大阪・東京 日新自動車株式會社)



贈



社會式株酒麥鮮朝

ンロトシンボリ

新意匠の美術罐入 素晴らしく綺麗な御贈答に相應しい 前になりますが、その健健説の耳い針に

世の御利用下さい 中乳石鹼罐入を

御贈答用には 受けて重変な贈って喜ばれ



社會式株鹼石含進共 阪大 納本

正價。三十五個 六十五錢

ームで張りきつた岩脈を培って下さい……… 爽慢な砂製です!! ウテナバニシングクリ

既計な脂肪の分泌を調節し、活き~~とした がえ込み肌理を無く培ひ皮膚に弾力を興へて 性の整肌クリームですから、お肌にサラリと 易くなります。ウテナバニシングは総無脂肪 ビ吹出物が出來たり汗や脂らてお化粧が崩れ てすからお肌のお手入れが不光分ですとニキ これからは死に脂肪の分泌が旺んになる季節

爕

康なわかはだる場が ħ



ル・紅本料紙化ナデウ

★ニキビ吹出物を解消する ★柳夏の陽館けを完全に防ぎ

大理想的なお化粧下クリーム

際原な常肌を育くみます。

てゐる。砂を噛んで新逝する戦時 観道を常に走る敷量のトラックに

「軍用道路建設の砂利が確認され

境線を行くか、単情にうとい我々一小高い丘には國境機能快の蟷賊に | 曳か國塔線が、何を目標にして國 | 賦けられるであらる。國境附近の

には全然物脈がつかない。たと演し貫き人性となった形士が眠ってる

兵の監視線を買力上の国境線とし

て既行する以外に方法以ない。質しいめた後世びトラック上の入とな 上の國境觀と實力上の國境觀か一り何時のまにか淡近したゲ

う。我々は疑則に花を捧げ英題を

ひこまれて行く。彼等も夕食の車 | 数十キロにわたる國境の高地に立 | 炭給自康度の簡素にも、隣境が臓

つて痛りの國境を見透しても、何

定し極東の平和が確和されるまで

すに急ぐのであららか、プラタノ|

節の投標演習をしてゐた赤軍の國 河面を越して幽かにラッパの音が

来る。兵舎製の原場で手楣

は園境方面の軍備に随する砂電のコルホーズを観成したが、一つに

本然の國境線に引きもどさうとし 境職を、保砂によつて規定された

7.

てわる。日瀬州國府兵のこの貴い

則り國境整備の重賞にあたる日

しかして後退させた農民をもつて その地面に全力を駆けてトーチカ

夕前のけむりが立ちのぼつてゐる。随地に構築したゝめである。

る難職式の凝重、軍馬の推薦い期つ題でただけでは、對応を設置了 をはんのりと照子。五十米の龍一 花がもつれあってゐる無気解た國 きも手にとうやうだる 見えない火

れるのも第一線に来北殿が出にな、國境で蘇滕共の小部所に見舞は

と、今朝帝山を出議するとき、S 果せるかな昨年十一月二十三日日 い動がからいつて呵々大笑したが わたつた印象の地張殿英部落を

衣笠と新築地で

ナーハート ビ可愛にお雛さまにらめって

れてむる

城大に映畵 同好會生る

小綱さ僕

清新! 初夏の味! 給水で 七倍にうすめて

發刺!

結果は各方面から大いに注目せら

際どいレースだ。影骸とスリルが百メートル、文字通り一覧即能の の産走が聞いた。彼我の間隔はあ は背の野蛇と腰曲の脈或を離らした、遥しい鬼毛の脈に跨つた彼等 突如蘇驎國境監戒兵四騎が罷りで連過するところ、國境線制近かに 聖行した。なだらかな起伏をとも ながら我々の搭架するトラックと

を引配して民定した。やがて我々 **込詮に馬締は再職に及ばなかつ** 我々のトラックは何時か彼等

南敦茂、皇生間は方森、吳統城南 食堂で軽筒式を行ふ、竹井、鈴木

雀 を ど り 明子供ハイキング

基礎定まり次第数極的に活動する るが五、六十名加入の模様で飲の 名等が最起人で創設は雰乳中であ

健康を増進する **酸刺たる元気を養ひ** 素敵な美味しな! 舌も聞る

強養豊かなこの一杯!

ありますから、他に設管整りのお子様や、開始を発達が手に成立し、悪変を開心。国際をするの。我がかりないのである。のでは「レルギスのおいしさは文体的知識。故が、スポーツ、執務、海上れのあしでは、

至曲目に誰にも踊れる舞踊の振付つき

(発本式の、しいてんべんえ)

各一國五十百

は映画同好館が削立されることに

雨通

が降りますコニコンルンの場でい目の人形

木材百合子木材百合子

一とローニカロー

廿一日靈會

日午後四時半から大學

部八木隆一郎氏が早班入後、衣法、「北京院」の高まった京城帝大に 獣に於て配く具畳化について検討・連道獣の復活を企図、先岐来同戦 果して衣空間管の野心が診過がど、豫定である 行」を現代劇に翻案せるもので、 事になったが、新トーキー連鎖脳 |洋海路スタギオに於て原原を行ふ| のシナリオをᢔへて近く東上、東 つたがこの程脱柄、衣笠監督はこ 質監と共同でシナリオ熱野中であ 監督の快齢を得たので同郷版文書 督に委嘱即作することとなり女笠 はゲオルグ・カイザーの名作『平 を松竹京都の巨匠、衣笠良之助監 中であつたがトーキー部分の製作 新築地原園では今秋東京新宿第一一の程度まで實現せられるか、その

に親ひつくありと感じないのが聖」が富分大和前開教院に記述、概事と、に立ては自修氏「朝止儒斯を子」で十九日人城した「私の長前総」・これらってある無常等に関し、自語経の都原等必要消滅的は、全化がもつれる。 幸松春浦高伯

毎月例頭を開き精迦を聞けてゐる 仁川公館堂で第一回記覧質を明く 仁川光影會 廿六七日展覽會 館では二十八、 七の隣日

蛙ピヨンピョンピョンピョンピョンピョンの水兵さん

小坂 簇 也河村 履子

小坂村周四河村原

お共汽金な事本

おねむり人形まっ りつ コップロック はいまい ついまい コッツョン

木村百合 河村 順一

学校高伯) 学校高伯) 拠局首外高用の高泉で登脱に特選 を押ってとになった、同端田は故

約筆を運ぶ

本この行進

てるてる坊主七 タ さ まポンポンピアノ 株太郎さんのキング

高城日出于河 村 順 子河 村 順 子

に、ゼヒお梨へ頂きたい確断です!いた歌短レコードで、可愛いお子様方映上し、眺上し、眺手上し、吹込のよ

上点で面白い キングの童詫をノ

お子様にゼ トニク意



遊は、総人な大地の神秘を奏で、集のてゐる。俗せては返す湖岸の

あるが一度服を

隙じて

響の松の枝

| 取される。

れた。定間を洩れる疑問か、海の一

忌留。誠にて中村収略録】時間は 一口の地質に建物らしいものが十数 しきに至つては干メートル乃至

赤軍騎兵と車輪競走

目標なき國境線を

觸發の東部**國境行

施行歌

やらな興凱湖の血を、あかわ色に

総育罪とのことだ、山峡に白く一 開點在する。 東道役の説明によれ

一一八八八年六月支那代安莫大郎

極東軍の兵音をみれば、何人と難 越しに、別岸解戦領内に異立する

しある配の緊張感を禁じ得ないだ

静かに暮れる國境の町富盛観

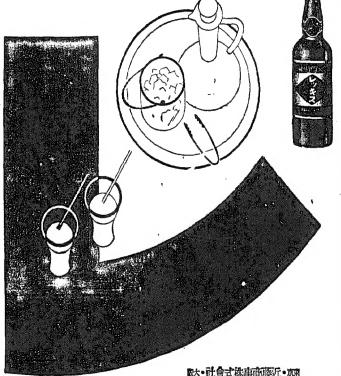
制版に國境機から六キロ後退さ七四度的近に認っしてあた際氏に強

が認められないが、これは昨年来

前面のソ戦争には殆ど活地の第

れてみるのである。

よれば、現在同的近のソ帰兵の



特人用

Ø

加兼用注

はお好み 黒いは歯

直接本舗宛御送り下されば賣店へお頼みになるか又は氏名を明記して最寄りの販氏名を明記して最寄りの販

の種八十三花名の界世 を

て 洩れなく 御買求めの方へ販賣店に 御買求めの方へ販賣店に カストル五銭包 四銭切手貼付の事 封書にて二十瓦(約五名)毎 空凾の御送付は必

品 切 大月三十日 にず

七月上 旬

部賞品發送濟です。一部賞品發送濟です。一部賞品發送濟では全に締切、五月五日嚴正抽前回の大懸賞は大好評裡

甘い辛い

曲 籤

本舗 京市日本橋區水天宮前 會樣 安藤井筒塩景 品

部



勘コイヤ小須戸屋の間居さん、是

のは佐内坂の数十郎さんですなど を受けて語るものがあるか、ナニ

皆な大した事はない、只気の様な

仁「お図者はな死で居る、例など

と與へ辿れて來る。

うと思つて先別から待つてました

つたから、お断さん違か来るだら

となって道場の患者が影戦を恢復したほど者々は対んである。悪事と整り貼つたものだと思ふ安先に強人で世話よく信もフセトン郷の鑑明を所蔵より外に手はない、ことを実け込む点はかりの婦人影響が一時、原郷をよう宮は頭網號の幼目しかない最大繁は前られた日童下海、照郷をよ子宮は頭網號の幼目しかない最大繁は前られた

任せることがこの薬で初めて出來るそれほどが心臓である

育で治療が出來る安心藥 野祭物士 田谷

とうか一ツ立派に家から葬式を出 一般ら投っても宜しらございます。

· Il どうかお願い申します。金は

お畑けします。

素人も使べる

年当近 珠三分

が好きですから、今夜は一ヶ阪や してやつて下さい、此時は版やか え、確か降としてもお前の家は立

代証身内が、今バラバラ池げてい

の死骸を持つて小須戸屋へ立即り 術といふ版節国、モウ仁兵術さん ます、漫員の入口の小須児童に失 それが一環、飛つても二人を突 が弱人際に親人人の消えた家庭は、なくも唯知人院に使ってめず、笑ひを家庭に疑る節本律の忠媚、欧三使用する遺譲は素人で知識

のでダイタミンA D配別では下腹の 人類は定来ない腹筋進步を示して 人類は定来ない腹筋進步を示して

できたとは立こなら即本体の主婦(以下使用する連線は素人で知識かっても主婦が楽に似むない、と効力で表があり、関心心由も一定で選出、そのたいを強は認い、非も枚様も音心のたい必要とてんってい、美ののたいを強は認い、非も枚様も音心のはい必要とてんってい、美ののたいを強となる。

、 落もた網は雨や器、縦を開ふってすか。 ・ ですか。

白带下毒、冷毒

獨りで容易毒根をこる専門薬

略)今度は扱されまへと妥ら

セトン球を選び天も妙に教成したのも治理性は判然りし、今度は歌されまへと妄も使はね先から自信が持てる

いふ犬と病気ではさらも行かねといふ妾と断笑し 東大なお金で(略)性の知れないお楽に絶対手を出すな

町分略)英海を見たと思いざっと 敗田に営る一球の効力

りがして私道無底者 村越あい子 一鳥に戯った層は盛しく恥しく(略)ワセトン球にナン

題でないのを知りついつ

の御恩が一杯です(後略)

『光誠説でないのを知りついつい帷幄に書きつけ(を)とり書習いて來た家題はいやが上に童を若辺らせ夫郎にお鑑にとられギャノ一語の生的が気候で終りある。戯れが設けて実練らのよい解判を調へ(略)アレコ

行くのを得つてる牌の顔が目 しむずになる、知つて

※一種でば帰つて來ると、俺の際 | ウ酸は一人も居ねえんで、ア、い うといふので用て来ましたが、

不質にあたるから、お役には立ち

度をして、除り逃げもまつもやア

ます、私共は此藪の中へ入つて支

就寝前の一と時でサバー

『の疲れが扱けて緊急うのよい傾動を埋く、略)アレコ明に用いる一球でスヤー〜安らかに魅り鋭て一號で白管であたく(略)一日の冷戦が闘りに入てからダンー〜見えてよく(略)一日の冷戦が闘りに入てからダンー〜見えてよく(略)一日の冷戦が闘りに入

山中民

新はの奴等は逃げちまひましたか



ほ「さらいはわえで、云ひ置く事 数「ウム、決して云い配く母はね」

辰「宜からうく」、おや丁小須戸

所へ網上が何處にゐたものかパ

臨終の遺言

の手窓をして、待つてますと斯ら

我があつたら、五丁の白味や焼酎

田伯治演 藤井耕達書

いつたから、

浅貝の底間崩へ行か

らおやアれえかい

つて遊びたいもんだよ

聞いて難ひてえもんだ、正戸を立

別「ヘエ元結果、モウ何ですかい

(上つて参りまして、

どうかーツ死ねる臨終に

女母の選手で、検索部といい、俺

ノを料味調いし新に代時む進

ノに匙一のこは訣秘の切一理料も





錄 登

OF.

ミンモルホ合線 合配を棄動選牌

クラフ乳液をお使ひになればホル モンが肌の内部に吸收されて栄養 となり艷のある美しい肌にします 合されてゐるからです。 張い事實特許の綜合ホルモンが配った。それは若疑り効果の大評判です。それは若疑り効果の大評判です。それは若疑り効果のクラブ乳液は若返り化粧水としてクラブ乳液 肌の滑浄保護に…肌の若返りに…

化

の强壯料に… 粧

新地大学社会 (大学社会) 本 古川登美 運ちやん武勇 (10年) 東波兰回 六月二十三日上5 新典寫冊時作 岩見寅太郎 大谷日出夫 森嗣子 大谷日出夫 森嗣子

羅馳長 湍出張所 | (5/2) マネキ 竹珍 (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) | (5/2) 朝日世界ニユース 12,21 110 ... 在Arman Fit RekeO映版 目 聚 者 141 年前十一份高年別時代 1,14 5,03 9, **亞** 座 治 明 ◆ ◆

記公告

九名六日 三記

臨州支聽 二十三日より――二十七日まで 上映唱阅表 (一)その夜の秘密 11,30 3,10 7,00 (二)大阪夏の 陣 1,05 4,45 8,35 ②作日連経二門入持たし ②大衆諸大人二十額・小人十銭 名官 首民 京 二十三日より一 一二十七日まで

同里登入〇乔地胡 即里登入〇乔地胡 即里登入〇乔地胡 即以是有了名称政治 中国自然里蒙五参 即可自然里蒙五参 中国自然里蒙五参

ニャー日よりニャトと日まで 大 作 國際ニュース 別で割日月と共に 2,30 5,51 住 周 クヤングルに到る怪物 11,30 3,40 8,00 町物松五郎亂れ星 12,50 6,00 9,25 片周干聚量主动 各席全部 大人50% 學生小人30% 小型上20%

十七月より遺皮三回〇十七月より遺皮三回〇十八五〇9単年小人三〇 上の上面間性作典深端 間性成層口張勇、監督 近月川間子 佐伯馬貝 総立の控る主貞 のかったる・ラーウィー ジュリアン・デュウィイ ジュリアン・デュウィイ ジュリアン・デュウィイ ジュリアン・デュウィイ ジュリアン・デュウィイ ジュナン・ギャバン ◇我等の仲間 國際ニユース الروزي キゲカワ

日港日港日 紀 楽 墓 日港日港日

金黄鄂



網北端の旅に上らせ

させられた。午餐館は極く非

ント公職などに即即れを告げ

更に正確す相は 一次を見たので することに決定した、よって風見 したのに對し在開館ともこれを配一般に人選等は一切近衛首相に一位でその可否を決定したい』と提案 承認 選に或ってがいの妻分間當 いたのでこの総総符貨総器に関し「間端へ各開限とも異様なくこれを傾向相から「特別制度召集も近づ」十四名全部を取りたいと思ふ

知め外相、内相、監相、折相) 命により同日午後登録を訪問接分してみら有はであり太陽(資相、抵出) 命により同日午後登録を訪問接分してみら有はであり太陽をする

日午後一時十五分

月上旬ロンドン御出

成下にはいよくし七 解配者、グロスター公職、ケ

「ロンドン二十一日 御大使クレーギー氏大塚、ロ

ッシュ和大阪および日本協館

英首相等を御招待

の原解に到達した、第一の版図

最に動する所体は考慮しな 優越貴に基く像原の開催引 酷闘を中心に意見交換を行った

機算網展に高るべきやの緊

物價委員會について

伊ひ拓積省では二十三月的を以て

拓務省官制改正

和務合言制政正教令を公行出記言

各、 事務官一名、 屬二名、 技手二

二相意見交換

委員追加方針決定

務、資源調査運用計量に関する事 10のため投跡一名、國有財産に開

共に留洋地方における拓強事業の

題化してゐる事情に極み物假現勢

張端として引上の必要を認めな

一部委員を伝統しその後が伝され

【東京協語】概念院では二十三日

紀長代頭スパープ氏、政治局長タ **実護薬書記長ステッパーフ氏、岩火しクラスノヤルスクべでは地方**

デョルデアに

けふ樞府本會議

年前十時宮中において定例本資源 シュコフ氏、真領局長サワラエフ | 東京に関し、東京に関し、東京に関し、東京に関し、東京に関し、東京に関し、東京に関し、東京に関し、東京に関し、東京に関し、東京に関し、

しその敷は斯記の如き理由で拘ればこれを追加任命することと

の断案を下したもので、第二

望しなければならぬ時であるから

に関く国民各層に亘つて職能を要

相、吉野商相の三氏か居髪り風見 日の閣職散館後賀原蔵相、有馬農 を連かに凝動せしむっため二十二

一般哲を映ぐものである旨を述べ

| 者代表を解脱してゐるとの非難が

た結果、町内間の委託入選は消費

民九、政九、小會派六

松本忠雄、山桝盛重、加陳明一三郎、暦田永青、一宮房治郎、眞劍能士、松村祇三、内ヶ崎作

一個派の有力な政務官員

【東京書書 衆議院小

政務官、次回閣議で決定の筈

いて各省二名づつ二十四名の政府 御及び無所顧れとならと見られてめば次回二十五日の定例配際にお ないが民政九、政友九その他小郎

有力な顔觸

段とも協議し人選の萬金

政が経にいの方針を決定しことに 軍京北西 政政府がでは政府が 官に願しては中島館

杉浦英雄、三浦虎雄(以上東方)友校繁(以上國同)

東大性に鑑み極めて慎重を加し二
全後の砂策を練つてゐるが情勢の 二十一日夜一旦組開交渉を打切り 続を 変脂されたショータン 氏は

【バリニ十一日同盟】後繼内部組

十二日は関係全国的総督の終るま

軍になるぞ」と早くも祝盃をあ ハリきつて「おい一部令官が好馬機器の撤兵さんの員員も前く

あるらしい。また將 をもつことが出来る

ルホ臓膵

劑製ンモ

LANGERIN

三重の真びにひ

東京…大阪 田景南島

になった結果、民一などの歌原放料を避けるものと見

めるととなるべく診断が順調に進一任各個への接分は未だ決定して

あつたので左の如き方針に非言理

かに人選を了し物性問題の解決に

児離する程度であるから今は中 現勢は 昭和四年のそれ

了る程度であるから今は増一類出すことに決定した

別れの午餐會

の際個り官吏の地段を行ふこと

[東京原語] 大配省では二十二日 | 個を考慮する時期ではないとの理 は物質関策委員曹の研究の結果次 据 直と なるもので結局

大藏の二大方針決定

数に 大変が名称を開催、物質能量の 差つたものである。従って配別的 地ありと称してゐるが急機なる事 が倫理にあげられた説である。焼ったりが出り成相質配に第 由に基金数相の方針をうわすって まってひま が信望にあげられた説である。焼った。

2價騰貴に對應する

増俸は考慮せず

豫算の單價引上も行はす

一般の事態含をとる場合はこれを髪」を心め間に近く気郁に明かれる気には粗相の傾向を推進し脳人では一大合光。脚を由野の間に訪び関係

を状め関に近く京都に明かれる宗

新聞定價改正

子供が良くなるー

に廿二日朝上京し紹問所次長たる | 午後一時半東京解題歸答した 理することに内定し、前田執行以 | 所顧の顕紫につき打合を行つた上

鐵道局に新設

内地を後楯として鮮滿一如の具現へ



旧総、同館としては多しく臨み振ったので記念機能をなして水野地な形、機質は1部、規川場は、設一両氏を二十倍名水野地な形、機質は1部、規川場は、設一両氏を二十倍名水野地な形。

質を共にした後心鬼の交換をなし却がある機に二時する散動

した、単筋所に人つた器質は大製在の如く組る

總

内地が後楯ミなつて ドンドン進

はかれて低版軌能に新版職・重要 関し伊勝縣でが長い時代を取付して配動にかれて低版軌能に新版職・重要 関し伊勝縣で表したが、近く第一回打し完誠にピクともセの競力な 一名では記載と優がと東立が、 古、通信師歌と別が上版である。 は四百年 一日村上完誠にピクともセの献力な 一名では記載と東京の野東が伴は 一名では記載と東京の野東が伴は 「一日村で総直局に防災委員報を決勝して、 一日 「一日村で総直局に防災委員報を決勝して、 一日 「一日村で総直局に防災委員報を決勝して、 一日 「一日村で総直局に防災委員報を決勝して、 一日 「一日村で総直局に防災委員報を決勝して、 一日 「一日村で総直局に防災委員報を決勝して、 一日村で総直局に防災委員報を決勝して、 一日村で総直局に防災委員報を決勝して、 一日村で総直局に防災委員報を決勝して、 一日村で総直局に防災委員報を決して、 一日村で総直局に防災委員報を決して、 一日村で総直局に防災委員報を決して、 一日村で総直局に防災委員報を決勝して、 一日村で総直局に防災委員報を決し、 一日村で総直は、 一日村で総直は、 一日村で総直は、 一日村で総直は、 一日村で総直は、 一日村で総直は、 一日村で総直は、 一日村で総直は、 一日村で総直は、 一日村では、 一日村

んで鮮滿一如の。具現に努めなくては「白き」と其も行材として、

就職機職組織を急いであたが六月「することになつた」の完施数の統一強化を綴るため」に例先施裁数を明年度後数に能上

北支中央化强行

廬山會議で決定す

李鍵公邸へ伺候唱響片響影

候御機概を着向したのも晩餐を開はり機能の形に入つた所を出て規類値りをなし大時から夫人と、もに準備公形に向

民政幹部會

署長を告發

一個を上程、既府服衆通り可決す

現泉田町 民職請願が贈は二十一

日午後三時より本部に開館、過

拓相還俗問題

する「三明してゐたが、本願寺」」 一、北支属防計批の完成を刺するため中央の既定方針の融係的追揚け北平に翻潰する外左の契項を追託した。 政策を強行するに決定し、末省元氏に対して連かに細国衆國を引 た後これを基礎にして協議に入つた結果北支に封する中央の職権

を提出した言報告あり協議の結果。然行後医療による街家及び告題書

他、七軍記式より北支那の場膜及び帯突の最適しに動して報告し他、七軍記式より北支那の場膜及び帯突の最近に触する重要翻載を開発を開発しまれた。 日本山の神代石氏説に編まり無いたのは、七世の神代石氏説に編まり

殿安倍極事正に面質、同脳中胚団

言語者長無期相外三名を入助は問

三四郎氏より二十一日前の後ず 台票下の人権蹂躙が問題となり木成の制選撃における群局、神奈川

、農林省は制中敗正の件(森林

の理由で情報時間の原向を持ち一 大谷雄田氏は一宗被の現職にあつ【照景信語】 振粉大臣に就性した こは思ふやらに仕事が出来ないと

りを西本願寺の前出転行長に一位

山に越いた測念は、宋哲元氏代表や定返氏、群な家氏代表題類は によると特介石氏の掛電により観

しむべからずほいまと言うと考えとも共生して、 外状態の 解消せざるまでは 絶勢に進行せい、北支における日文經濟合作は 前項の特. 條件とすることを固く主張し これが世界となり 状態解消及び 密輸問題の即時 解決を先決一、外交關係については冀東、冀北の 特殊日を与えて

魔除けで名高い

THE TOTAL

褌

ショータン氏自身の人がに上院では相がよい、第内腺の配酵れについてはブルーム氏は人服を高齢しいのと見られてもり、最も重要な数のと見られてもり、最も重要な数のと見られてもり、最も関連に対するものと見られてもり、最も関連に対する。 は完全な自由か、強制 二流をしかないが後者の場合は歴史 の統制政策を行ふ結果不人至は 上院方面でも城政問題を続も重視 佐手数によらず 地域の 運動を打開 然もなは 眼行籍皆管理などの 量値 フェガリエ氏と開北し し根を記を開陳した 免れまいと見られ今までのところ を攻闘する維罪と順平的新しつくフェヴリエ氏は貯蓄能にフラン氏 温脈性上皮がの船を切扱けるに 記を簡取した といけれる。

のででき各册定價三十五錢 (盤)

即一乗物づく

「雌解胃が淡肚へ御往文下さい。」「腹側して斑ります。もし品切れ

四體往來 ▲第八四回原 東國十分內地、 中國十段三時四十分內地、 中國十段三時四十分內地、 中國十段三時四十分內地、

◆中野勝次氏(折移省短初課長) ◆中野勝次氏(折移省短初課長) ◆伊勢を満動大氏(大田茂) 役は) 廿二日添要に宋述 役は) 廿二日添要に宋述

◇従并第世師國軍房部長 廿一日 帰任

ツザヤー視線へ二日黄海道水安 一治、世六日午後一時刑五分入ル氏(印度労働

取ら前や水ツギをは 取ら前の側距線氏線 た▲後間者は

國内の相剋

原所を進け



ショータン氏 慎重に組閣

北京の 表覽。 本子供知識 本子供知道 本子 ▲湖 島 太 章 章 秀 とれもこれも大路戦・一般がない。 だお鬼へにならぬのが御磨いましたら、品だお鬼へにならぬのが御磨いましたら、品れにならぬのが御磨いましたら、品れになられたが開い、一般があれている。

古

太*

會。

我。 兄

第二郎

……とは近時小部される場所が が一般を持てあるが、概証 & 中 等語に食では、注射によらなく とも、ランゲリンの製作にであ がの資係派注の発行が可能であ るとで旺んに費用されてみる。

を興へるために利用すべし…… ンを與へて中和する、即ちインし血糖が増加すればインシュリ よりも、患者により多くの機分

ANCERN

















【ベルリン二十一日同盟】ソヴェー殿官説に逮捕されたと言はれる

極東に延ぶ

吹きすさぶ赤い嵐

することになった にあげたが理にシベリア地方に飛 は今天院熊野仲に勝続して連指されたのかが巨三名境域を實施 極寒各地方の旅、或析説地を血紫 シベリア共産協共配送ラッモフ氏・教、資源配金道月間報に擁する事 【ベルリン二十一日開盟】ソヴェ「総許徳に逮捕されたと首はれる」 れる、頭にアタ形蔵 原出紀長、モロトフ | 材の異分子撤离に低に白ロ | 「ベルビン井一日開盟」 常地の繭 | 氏も窓関不復の理由で逃げされた いては何ら越衣されず結局が朦朧 | ト版析の異分子撤离に低に白ロ | 「ベルビン井一日開盟」 常地の繭 | 氏も窓関不復の理由で逃げされた いては何ら越衣されず結局が朦朧 | トルリン二十一日開盟】 ソヴェ「総許徳に逮捕されたと首はれる」 れる、頭にアタ頂長、チーヒエフ | に板出されたが同気の板出先につ れモスコーに押送されたと限へら「延ひつつある 極火盛館にも大機能の手が次第に 解心質用局長などの逮捕就もあり

中央執行委員會 次席書記逮捕か

・ ア 社師主長規制機構が委成態の、日駆験を解かれて他の主要地位。 | は弊聴飛中型路行を政権大統武記してネスコー1 干一日間間 ギョル | 人ガローフリ・シグイリ氏はサー・ヒモスコー(精神)の無道によれ ・ドキスコー特波段の報道によれの異分子撤削工作は依然扱いずん

近信群令 (廿一日阳)

A八名。 ベルシヤ人敷百名、フラ

、ス人三名、その他ベルギー人敷

日支闸國人の多数に上つて

殊に促近に至りて此の態度が盆々

化されつ」あるもの」如く、酢

像六千三百十七萬七千餘四で、こ 一十一年度の水産業生産高は質に一

の明惑に全力を駆けた結果、明和 本所各種施設を以つて半島水産業

十七萬九千能田、竪道高七千八百八の内閣を見るに漁獲高七千九百八

產金課稅問題

日室部場會議

可20 先。今270 2010 先。今270 2010 先。今270

消失の容子なき慢性 る急性、淋糸が更に

後顧の憂へ尿道より絶つ 銀治療劑の効果を延長

AB 原科 醫學博士 田谷利男

痛。践汁に苦惱す

治療の完璧を進む途を二元化し素人定評ある銀劑の用

治療の完璧を

賦課論が有力化

打撃緩和も考慮さる

7國人に對して國外退去の

あるものと思ふのが浴である。 戦して、この砂語主義を堅持しつ

外に領職せらるとことを極端に思ったて

しとの響が即げられてゐる。於ても際質第一線の强化を行ふべ

とを歌る」と同時に、それが國一動上よりも必須とされ殿領方面に

完全が外国人によりて限取さると

動は系統設質の世級化戦は監接選覧は郡、総監督の村落への陸下運

昨年度の水産局

機業懇談會開催 織物協會主催で

当二〇種丁東端パルプニ 上阿八日

新東 | 五二、七〇 二〇屆 「一五二、七〇 二〇屆 「一五二、七〇 二〇屆 「一五二、七〇 二〇屆 「一五二、七〇 二〇屆 「一五二、七〇 二〇屆

水新五四面六東京人絹七〇田五同・晩遺盥五三面七戸傍先六〇町丁圏・小二七面七三タベイ新一九回四川

洋菌の病層を治療す

新二色完成の

殺菌に醫師専門の

人退去工作の强化の趣味が、スターへあっといふのである。此の外 視を破車にして追放工作を提出し 去を最要し、父、外国人の場動監 ずるといふ間接手段により関外 リンの所謂清献工作の風化と原 解國市民間獲得を命

るが一斉である。何れに七上世代 来りつゝあるかに見えっこ

線上窓散し、不完全極まるものあ の一事からして蘇國内情の過だ 避しつくあることは、何と言つて 5不可解極きることであつて-

人心を刺戦しつゝある態度につき 更に一方脈轍が極東國境方面と しきりに不法行為を敢てし

内の無影響を表現しつゝあるが刻 **強がりを踏襲しつゝあるが如くで** でうが如くでもあり、戦はわざい もあり、また殊更にいやがらせを に平地に波瀾を揺さ起すが如くで しも、不可解なものがある。殊更 交見やうによつては赤瓜

その九

様な意見希望を聞いた

北というで倒れないのは、南洲間間に、決である、そして南京政府が倒れ 決である、そして南京政府が倒れ 文那要人間では日支国交通数問題 第することである。それで行かな「歌に書

前から飽茗所信息行である い時は身道の官場、東洋平和の歴

に合作することを非常に異んであ は經濟提携を中心に日支が地方的

る、こんな意味から日本の政府も

んとしてゐる、しかし北支の民衆 所の匈奴制により北支を中央化せ こで廃は北支にもこの手を使ひ、 朝末期の政治形態に似てゐる、そ 系を置くと云つた具合で、恰度消 蔣介石のやり方は各地に自分の直

少し考へる必要がある

日本の世話で金を翻けたいが、支、近異へる方法を考へてゐるから、土地国典山や宋智元は勿喩その部下も「異者から戦同した者の爲め、土地

一窓光の前に問題せざるを提内の いれたる運命の下にあへぐ、関係 あつて、蘇駿二郎の生民は至く呪 死形となつたりしつよあるもので | 川少佐から北支に闘して大略式のたり、 | 図境異態となつたり、 大量 | 天津勝行社で和知天津軍臺灣と石 を考ふる時、我等は切に明朗師 た砂部政治、劉昭政治、時殺政 祥々たる希望に聞く息國成治 ものと云はねばならぬ。 斯う

極政治の不飽全性の暴露である もある。しかし邪意これは能

が生む焦燥が、外国人部肪となつ

れてゐるが、實尿政府の敗弱さは で組織選化し、元質して来たと歌 新介石の監験された西安部件や綏

を見て、南京政府が心圧急テンポー

とを、斯くも樹端に畏怖し印忌

御台監理に盛大に行はれた=忠冥は御見物中の南昨下と率紀常分のぬけぬ六月二日英國南陛下、メリー皇太后の メリー皇太后(左) 【ロンドン同盟】一九三七年ダーピーは去る競役式で向





撲相大京東

た半島末曾有の賑やかな豪華書付一 南横湖、南大阪といふこれま

玉錦、双葉山、清水川、鏡岩、 の超形級をはじめ、玉の海、世

那の簡并順勝を使め込んでゐる。支

こと知り辞日降勤のこ くこと、大は支那に於ける政治革子を顕れ立外にも関告 を背景とした政職で押し証礼で行がればたられ、別国も、を背景とした政職で押し証礼で行がれている。

北たら日支平和は来るか、それには

出してゐる、しからば何時になつ

折り合ひをつけ、共産な戦に国 範囲を行ひ、さらに三中全無と を出させ、大量の武器を興く、

がどれも安秀と決めることと

は一般になっけて使用すると とが記載とします。 業人に とが記載とします。 業人に

そられて第一に風歌を記は

治臓の近道と

果京市芝属通新町十三番地

動の課品に無代差呈

B 1249

認河原商店 報告東京三五〇 L 九八元献

かれ、ボローデンは三ヶ年に 餘り北支及び郷日工作に對し一 て異れる人、即ち朝婦人に封て

ソ戦と安徽し、防戒から容戒へ急してある、西安軍を後に蔣化石が 殿の戦力を大に至め、大いに成功 つて支那のためロシアから一個 しい、内地でも朝鮮でもこれまで 製日配城の最大に努めなければ、

ら「彼は野風奴だ」と放送される のがつらいので、個人である様だ、 はわばならぬ、そして軍と勝力

ほが駆むの病巣に立動ってはが動は慢性になればなるといふこと

治療上知らればならないこ かだします、特にもう一つ と重支えたい数性が利益と

とがある。どの観察も最初とがある。との記念を記されている。

全国棄店にて販賣す

直接機代理店へ

質の表面にないからであ

価値をも有耶無耶に舞る

総法既審自身の手に用

が、 教人には原変を配すし の間独におく妻/込み和霊は ありませんがら、そこで訳

が、素人には尿液









淋菌が尿道を

には要を現るずの政策もく閉じ能るので、発ど泉

ない位であるから、尿中の発しには、ないのであるから、尿中の 型では、 のでは、 が在るか深つて

ければならず、ことに病最 の概念と思ざい。 プー が続するが世が際じられな 淋菌を養確に

本無は一次、正常男子用皮では、一般性、性性、原語が大用とあります。 一般の本質を果し、全く水糸 治療、基定験、特系、財業 治療、基定験、特系、財業 御註文の際

藥備常定指院病大帝各

部の郵便院部に病果を認め、増して用いてをり、

月肋

佐藤 榮 先 生 發 明東京吉原遊麻

(歌園が何故に外閣人の蘇殿園内在) 他のことであるが、蘇聯ほどの宣 がのことであるが、蘇聯ほどの宣

匿者しくは威労を極度に忌避しつ

蘇聯政府が外國人の蘇緑国内在

蘇聯の暗迷

說

郡農會の下降策は

農會刻下の急務

期待さるる。郡農會分區案。

春繭取引相場

開催、二分増配の一割二分配可を時より東京本社に於て定時總質を

歌鑛業一分增配

夕刊後の市况

して輝叺共阪の歌遊が門を引砲は過剰生産、亂高下湖郊の機棚

5 最高 最低 貴馴 數量

五、四九九▲平北二、九四七人四、八四、十二、二六七▲平南一、四十二、二六七▲平南一、四十七〇一人思北二、九四七人

町本區橋本日市京東 店商吉友彈藤

のます、甲葉製造状態の

社會式探

歌奏がとこうよにつて解

可修道區東市阪大

常歴、極時代を後ぐ|を以て東京大相撲|行の来鮮は正| 学前の相撲資金時代 ついてゐる 兩横網·兩大關 空前の豪華番付で

楽十九日から五日間

弱を恢 者となる 病る機 榮な織原劑の血補 養らの形は再機血 はし新質 生能强

事化加い出發延

院長佐藤楽氏の寝鴨敷であば東京吉駅遊覧古駅海院配

するの必要を認められて居る、私指等教等とも多分に考慮し合理化

各道植付狀況

ことになりさうである

仁川穀物田入 (1)十二

光る・新二色観

の変しまするくらる。 の変しまするがはででであります。 の変の軽度に対しているが、表現であるが発しまれるが、表現であるが、表現であるが、表現であるが、表現であるが、表現であるが、表現であるが、表現であるが、表現である。

重要調節機關

繩叭協會存續

道は気候の移り目、過算能配して飛揚しない淋疾 病巣と療法の撰擇

は、思いがけない資祉からの通知と教が家れて、手配がされたのだつた、老いた父親れて、手配がされたのだつた、老いた父親・一世間の金はもう遺場「黄昏」で全部数が集十回の金はもう遺場「黄昏」で全部数が集

かして見子を致つてやり度いと思った、そしかして見子を致つてやり度いと思った。そしれ氏と老人とは別に非情はないのだが何故が知るとだった。

し、第大な底壁を襲励した、初めは却々難か数日間氏と老人とは連れだつて緊然影に出頭

出来っ丈の印理力をしませり」と承諾した

会であった、そして契約勘

銃の貸出張中

タ刊爾】金肖年は或る生命保險資量の外

署長も買い泣き

方面委員の温かい手に抱かれた話 ②

受けさせるのは郷としてどうします。 なお加ひし度いのです、敷ひましたおのなくなるやうにお力がないのです。敷ひましたお金くなお加ひし度いのです、敷ひましたお金くなお加ひし度いのです。敷ひましたお金くなお加ひし度いのです。敷ひましたといって、

開いて誰も同じ親心に朴氏も助語してすから』

このは電影ですけれど、あれにした。 というで 取を犯したものに 刑を利せられ した

新川受けを脱く採門させ、 野川受けを脱く採門させ、 野川金の継順大け

うじゅのなべた

もういゝよ』と父の情

轉向一灸

『の無料奉仕

館配の金は苦面して自分が経路をしても何と

中 ロカら息子の恋ろしい歌を知ら ではた、気も原明さんばつりの では、気も原明さんばつりの

た、よだんであった。 老人は無婦外氏に 頭を下げて物を頼むやうなことはしないだらう、 が今の老人にはそんだ行き細りの怠 地や見楽はなかった 「一寸を翻ひがございまして……」 老人は割ひがこざいまして……」 老人は割ひがございまして……」 老人は割のいつにない原理を訴しがりたがら失戦りないつにない原理を訴しがりたがら失戦り、そのおとなしい出方に引きずられて そのおとなしい出方に引きずられて きんのおとなしい出方に引きずられて

姫に對する似心とに雖れて色昏褪めた金砂年 建設は流れ犯した野と愉慢とさめやらない里 日子と計画させた。ひげはむさ苦しくのび、比氏とを署長の前に立たせ国際されてゐた金 しい脳をしてゐたが、たちとう数めて老人と

同じ町内にゐて長い間仲の思かつた似氏と老 奉仕を受けとつて今後をよろしくと聞んだい

人とが其の後すつかり親く交際しだしたので

置どもした風の吹き廻しかと

と申し出た、松氏も暮んでこの木的な老人の

ばならないが、その前に若し出來ることなら した、裁判にでもなれば無量が膨上に刺まれ 老人はその夜まんじりともしないで考へ明か

講師

は本来から云へば跣足で步行する 選ぶべきであります、その手近か つてもやはり鉛内運動より戸外を要があるかと云ひますと、何と云

それには都領地として色々の理由

から限物を用ひます、それではこ の服物には何がよいかと云へば一

(靴) *****・お選びで

あなたはさんなのを

お選びですか

七島赤道氏

即ち歯のある下駄であります。

日本の東下駄

新下も演手の網が一番 近洋装知識の向上につ

日本の下駄は歩行上力の節候につ

いて、靴に劣らない。足尖が最初に

観覧になるのを避ける城舎のある。程だ、それ手袋だと、無地に日光と

大領哨朗である時は愉快であり に與いる影響も派大でありまして 日光が精神上

量大や貨油が欠しく殴く場合決勝 間に置して、ハッラッたる健康美水体、魚釣り等々、最近女子も男子 になるのは何よりの遊攝でありま その意味で見ともかれば登山

の姿を多分に見受けるやらになり

まいと工夫して、やれ能すだ、



に倒れて運動をすることが少な、 一直の工具で、 かりついます。 外の日光、 全気 でいるとう、 いかに連続な難 で、 さし畑田・が無かつたらど 世後を停山良いのを用ひたところ 地域を停山良いのを用ひたところ 地域を停山良いのを用ひたところ 地域を停山良いのを用ひたところ **起行し易くしかも思い點が無いの** 地につくやらに出來でゐるから、

すが、これら将來に於て--レスと靴にマッチした色を置く

し、中つばり全體的に漂荼腸茶 ちあはせたフルフワションと、要求する様になるでせらが、然 リ合ふやらに、平たい生地をと 色調す、現在日本としては来だいからに見受けますが 源茶がトップを切つてゐるので のないもの、ようのないもの、 り合かやうに、平たい生地をと 目数を坩減して足の形にピッタ これは野松承知のスケでせらが ふもの、のびのよきもの、やズ

が多くなることと思はれます のからくなることと思いれます

の、のびのよきもの、やス Q社内成 10 の次 D上に まる。 A D上に まる A D上に



玉

を頂き始めてか

ら、胃臓が生る

た映べるが回風

3

の方は大丈夫

記 衣穀 飯塚鋤一郎

原面を一巻するに生命方が常に数(即を指し手のやうに先手に四穴銀 参形を取つてあるのは、これが国、と出られ、後手四二派と短別派での関係から付送で、時、二七世と、別かられた傾かまさ て、四間派布の別等から付送で、して土むで、此姿合数手四四歩と て、四間派布の別等から付送で、して土むで、此姿合数手四四歩と て、四間派布の別等から付送で、は、二七世と別がもれた傾かまさ で、大田田田田の日本の日本では、 を取る非な地に間違いなく、同形 王田子がと変かれて、後手の田子は にしく次参に出されると、自然紙、明取となる説、無動差手四四歩は たく、大田田子の田子の田子が、五三行 は立ち受けおし極い林野となる 五七十年を終年面にくない。してみ 五七十年を終年面にくない。してみ 五七十年を終年面にくない。してみ 先手快心の三七桂 志澤氏決戦の六五步

ひの腿をしばたゝかせなから身を困めて、泣

うに『お父さん!』と云つたきり子供のやら にばったりと脛をついて夢を合はせて翔むや す』と頻返してみた、それをみて流石に青年

ももう堪へられなくなつて、その父親の足許

さま、有難ら弾能ろます、有職ら御盛みまで、有難ら弾能のまれて、一の前に進み出て脆いて「器長

それを聞くや名人はつかくと習長

含じゃくつてゐる間を指でながらまるで三つ

児にするやらに優しく動つた

「お」、もうい」んだよ、い」んだよさあも

7.例んでしまつたんだよ!

発長はじめ杯氏の腿にも灰が光つてゐた

二三月後、巻人は呼びばれを訪れた 中上頭れましたが私も私の息子も別及の発 味で致しい人並の中で財免治療を起ひ人が あつたら遠原なく云つて下さい、無料で治 類してのり度いと思つてゐます」

記せずべく 切やもこんな く就使の に配つて來た 芸能職を限んで

のよ、あなた一世

養谷區上海り四 配へへガキを出 700 州 800 関射性が弱いんで 要命四本館出路 したら、東京市 6























ラマんが出来ない お前が高いからは で、即ち

で形をつけた対象とがあります。 題画様のものを載り、型にはめ

で別に何とも際じたい人がおいの

ひてコルセツ なゴム彩を用

他のと組み合せてはくことです

が融つて食事が選 けど、かう四日 つて云はれる

ろか優せる一がだわる まないのでは、子教と 女として貼にいくまで歩く必

度いのは足が疲れる尺それ位の数 で世の御母標方に気をつけて頂き

にも影響するのであります。こと





太陽をなぜ嫌ふ?

適當のスポー

ツを忘れるな

運動の必要と云ふ事は色々の意味 で云へますが、衛生的第一に考へ て、この運動と云ふのは発養と相

ではこれから夏季になりまして帰

本 、とも図の低い方がよい、図の と思つてをられる方もありませう が出来ないから近の四分が設度 が、しかし高中定は大路外路に歩が出来ないから近の四分が設定 くくせがありますから、女としてのであります。

そんなら今申上げた局半足になる 歌んで一旦逐節を起して來ると一 みつともないばかりでなくそれが と一間とんな領があるかと云へば一寸因るのであります(彼く)

第五局

先

門良

人選はどんな個類の運動を選ぶ必

ました事は、大慰寡ばしい事であ

當の人の活力となり、即ち骨とかつたならば、その滋養物は本

となる事は出來ないので

皮膚泌尿花柳病 醫學博士渡邊晋

どうしたら支

2

かしら、思の

失になって肥る

お聞きんに取締

京城安全町入口 日本生命

で聞いて見よう

胸やけ、二日

診院十二時年マア及ビル到

直で取んで見ますね ハア海命器ですの、それでは

貴生堂 / 一流本場人参り 朝鮮人基ノ御用ナラ 京城本町二-電本①一三人

評判の新聞場際ノ

爾克尔 友田倉的食靴









がいます。 がいますから、思摩、二目解は で大便中に出しますから、思摩、二目解は で大便中に出しますから、思摩、二目解は で大便中に出しますから、思摩、二目解は の論。下痢をしません。

原因で下痢してゐる場合でも依根が早









安心して飲める!

きらめてわたのですが…… 今までは、胃腸が悪いのだと、あ

しかし御安心下さい

をする人がある。

やピールを飲むと、すぐ下羽

T. 630

酒やビールが

みやげる世界好評の『滋

浦

怏

養飲料

ունա արարարան անակարարարարի հայարարարի հայարարի անակարարության

夏の保健に『街淮 物用に□戴いた人が■大喜びです■

の学習に大切な 頭の無り 性ホルモン類として永年 能障害に効力優秀なる女 月經至促し且女子生殖機



月經過多制限・月經痛 子宮發育不全等に…… **開州共副作用なき錠劑及注射液** シストメンジン

丁乗會社日本學術的より到是以ルゲング場西バーセル化學の明書は大阪市東區西町三和

アンドロスチン

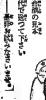
丈夫になつて食 かが大へん独し

のよ。それにおわや ている情報で 整命間を頂い 状状になって 本常ですわねー私 んも出来たの お正さんのおつしゃった事











新男性ホル

ン州

規定以上の兒童を

収容罷りならぬ

壽司詰め教室の弊害に鑑み

所要時間僅か 一時間十分 奥地産業に大福音

萬田を投じ日南土木、電井、中村組の手で施工。[仁川] 昨年六月以來京東郷的質配が五野二日

の硬びとなった、この水仁線の閉道により『し神であった水原』「川郡を結『五十二十日阴道中であった水原」「川郡を結』五十二キロの水仁 従来地元消費のみに甘んじ市場價値の乏しかつ た木林、木炭、新炭等各風林産物の市場價面向 服とその原地商人の非難に至く解消するわけで 川取引は急を要する場合間に合はぬ」といる水

推断) の松送日故と巡辺を喰つてゐた歌朝類龍に慰の上に勿喩トラック或は船便、郷道便と鞭々多く

中鮮奥地に及ぼす酢炭經濟院院製は正に大なる取引情報が約束づけられ、水仁南地のみならず と一種役の貨物列車を運搬する管で所要時間値ものがあらら、登分一日五種後の定期旅客列車

機であるところから思地遊台局で 最大限度を示してゐるもので同動 限を超過することは政府上語だ近 をして敬称上述的な消息策を講ぜ は各郡守に通牒を越し關係學校長 权の方は超過してゐるが同規程は 但資金貸付額は二十六萬九十九百 2の貸付職領は特保九萬四千人! 平七四、無損保五萬一千百九 | 年四分五厘の低利で賃付け、 活州】朝鮮金融組合総合館か 忠北支部に削弱てられた水池御

に規定以上を収容せしめない方針 利五分五皿に引下げることに決定 分八厘五毛まで微敗出來るのを毎 付金に對する延延利息取扱ひに ずる時は同音金姓姓利息も年利五 に民衆の利益を励るべく従来の賃 雑災民の復働を助長促進すると では同意電質付の使給に個みば **四六銭に上つてあるが道理財富** | 風穴鋒、合計十四萬六千四十

間領車に属する反省の一方

て在校生一百名に對し時

眼かさめても床にゐる治一

の守れ以生徒も十名、夜小 職るもの十名の外銀合時刻 一名、雅用や小説新に避み 読して仕事がはかどらぬ者

古

夜の町を設歩するも 長時工器の多いもの 時間が遅れるといふもの一 十二名もあり雑銭、紙鞭の で行く高が首はを占めて

かしする諸五名、政治で歌

で制服の健女は振れ無駄な のも、三名あるとといふ過去

る十日の時の女型技では去 記念日行事と

> ぎが痙薬中国んやりしてゐ が一番多くて四十九名、ついな時間を鋭してゐる生徒

するもの十一名、掃除中雄 二名、登校前に時間を学費

中中時間を空襲するもの

なつても何かはじまらずと

近くなっと記込ん

し一版社所では開始時刻 かかし五名といふ敷字を 事時间の長いもの六名。 時間と見するのが八名。 財話や井戸場領領で無駄なられるのも十六名あり、無 七十四名。なかく風景に

る時が弱いもの二十九名、

へて見たところ私の生活で 説は一般社會で無駄使い

七名、邸宅後夕食まで時間 道をさつさと歩かねもの十 名、遊びに貼るもの十九名 時間を密撃するもの二十四 十六名、根保から朝生まで

耶等の時間を守らぬ生徒が 歴生活では起床、配展、度 慰が水いもの四名もあり家

てある時間を総計的に こして私の生活、家庭生

放職後駆技に困難つて無

利用組の観響を消じて八十呎を七日年即一時年級人したが異国 してあった千餘県の職から去る。 長端! 長衛則高浪浦に上地でも るる開城府帰明島氏の土地管 野積籾焼く 経験者は左の通り

所で保護の認進がを動行、有機者を助け、有機者 四十九名中四十四名の投票があり 【現川】 學校組合では去る十九日 堤川學議選舉

一種五頭とすることにした

今秋清州神社の 例祭前後に落成式

いただけで耐火し、酸火服がは

水害復舊

貸付金

利率引上げ

これではとても

なれませんぞ

時間を無駄費ひする制服の處女

清州高女の面白い統計

(主) 石具傳三郎 【清州』 関歌館に認む基礎検査器、は「耶を懸すのみで大生の旨した」、「主語形するととなった、なに落て、田山、清州地元有恵の新財金餃子玉、が展鵬された、知事には、「日本になった。」 (1) 日温 第四、合地様十萬四をもつて珍様、各郷も十九日、知事、憲宗守、内 し、盛人に発行することになり成(世)田温 第四 赤栗さる忠北道殿をは諸州東京町 初節長各部、知事に勝・文書館は、同じに早くも各職・新聞しを記述(世)田温 第四 の一角に横然として撃えたも正都・殿としてそれ・「太鷲に引つ越し」してある

言語地志光道域のため心臓一帳。 歴史に對し一場の訓化をなしか 金融成は木の香品を新加設行

なりた

雹が降る

被害は僅少

なったのであります。 使用湖は強って航戦で、五州区 この軽期の戦災でする戦い こので対対である戦い

塗るお化粧より浸み込ませる美顔術

一黒きなべ

四、連省による姿類の機能は僅少 調って難ったがその制量十六ミリ 地方には前後約十分間に重り夕立 能り二、三分間は大豆夫の名が |清州||二十日子後六時から礼

治療性の時間に乗つて本年三月か い間上野九十萬国を投じ第三周派 「水け浦」昭和七年に開立された のの例解戦物で選ば関節人組工 朝鮮織物上棟式

発し端大な上棟式を

発行した 市中であったが五年期間に逃 安強の官民有心百俗名を 日午町十一時から京城

つき路しく知りたき方は東京観路

一丁月八二世川ビル天光学東京本 エミユ・レッシーの効果作用に

電影であります。 電影であります。 であります。 では大阪に関いたがは、(サキカ では大阪に関いたがは、(サキカ では大阪に関いたがは、(サキカ では大阪に関いたがは、(サキカ

書いた観察者と実容が型の原理

イレン 完成報恩署のサ

三層専の陸 大邱が優勝

のと開催、午前中は精神、午後は一般では、那枚音響がは、思妙能など、思妙能など、思妙能など、思妙能など、

エビの佃煮仁川名物に

水試場で研究

『常通學校體學說數四百七十六學「百七十六名で一學級平均五十九名「見らと規模數以下であるに對」 様以上の皇帝を乾谷、鬼に忠北道一級、忠州一學被)の在様皇帝敷は一科能に私主學校は平均収容敷から **聖難級和を願う建削から實際は規一とになり務党社三皇妻(永同一撃 | 均六十六名を吹着してをり、高撃** 學熟の動製に伴ひ適齢見蚤の人 | 平均七十二名強を収容してゐるこ | 一名計一千百二十二名で「學級平

仙境朱乙で何の密談ぞ?

漫談て煙に捲く

活用】曹通學校の一學被收容兒一般の在推児童奴は男三萬七千二百一畳を收容私立學校(大成、活剤

忠北各郡へお達し

「現代されてはゐるが丘時」就三萬四千四百九十九名で一學誌「數は男八百九十一名、女二百三十

三十一名。女七千二百六十八名。

敗夷)の錯撃放敗十七撃版の在職

同率で日歩換昇の場合はいづれる

(2) の結果である、直ちに警戒治療を怠る時は中風深、等の一つでも自覺する人は血壓亢進、動脈硬化定。感:根(氣缺乏) 半老(衰感)

本は (1) 本に (1) を 東京 (1)

京大血壓研究所

生命の危険信號!血壓・中風腦溢血は 脈硬化 れを知りなが一数度の下の減度と使下組織にまで一を無効で窓し上ます。

国も居城を良く究めされを根本と、東北した動脈の更生を顕立、服用せねばなられる根本

シネマと渡り

うま

e J

ービール は酒席に於る景氣附にはカクテルです。カクテルです。カクテルです。カクテルです。

妶

阪犬

强

無)

酒 (精

駐會式株料飲ヲシサア

は平浪人ユニヴァーサル酢超特作数)とすち流に本郷汚雄、小漁政、が発行点がオールトーキー。仁

際は、郡守、地方有志、多数集合「撃も続くなるわけで徙つて配置人 十九日午前九時半から各最校長、こがなくなり火玉使用による危険

後進に途を拓く

満五十六歳を停年と定め 今月末廣範團の異動斷行

[陸城] 那內各初等學技體操幣は

體操の研究

し、質問題が大を駆するなどの祭門が変作ったりしてサイレンを鳴り

が叫ばれている

陰城初等校

電機は僅か九百四位で購入出来、

つてゐたのであるが今回離や想が「釈迦理を読じ合ふことはあなから」いふ趣味人だ、法科の方は自分が見ても相一覧である、自分は着位。れらの問題に続いてお互びが来頭」だが残なかく、戦後指で難に野味見ても相一覧である、自分は着位。れらの問題に続いてお互びが来頭」だが残なかく、戦後指で難に野味見てゐるととはあなから、一個地はどの監から「渺はますく、常なるものがあった」「謎をもつてゐる、酒も相當なもん」

談事知川笹

咸南北といる行政|開拓事業、既は温源、水産等、次|

は行政的で関境繁備等、関連の交 は可しる工事士と後載士11つの機関が事業、或は海源、水産等、次 (とことらで急に除けて) 作川器

匹にも異なもの

終議は資金で、向つて右見島蔵北。左征川蔵南の兩知事】

燈台を電化

簡易發電機設置を

咸南・北の行政區劃

元々 兩道は

一體サ

ブルーカー押富七十枚指載で網推 原植は勿論、片條植も絶對塵に

なは全年は極力出侵権を駆動 年に大戦時作を象型されてあ

だめで年月中に原用さへあれ

変に接することが出来て非常に個 が附つて生々しい成北の伸び行く

て、北壁一帯の地下容貌域は北野「観察して縁りたいと思ふ」とにしよう「心臓の強さ』では、快である。先づ産業権方面から職「胸の用がもありこの機関に各地を「かね……さるそれは忠敞に変すこ

アやはりロシャが近いだけにこ

今度はかたがた子れ配膜にも継続。が先限つている際で……エ・?彼の意義ないものではあるまいと思ふ、先限だがネ・アチラの方はむこう

アノ方許りは

向ふが先輩

だが心臓の强さは

或は僕かも知れん

潜植作狀況は水田韓面積九千百五

【原地】寺三十日現在郡内の水

植ゑ好調 **廣州郡の田**

島文麟映蔵大船トーキー一柳子に限作字野千代、深田修道監督には二ユース』本松行キネマ超近は東北の大学をで超

| 変元です。 | 変元であつた山本族野は今回新 | つた沈海英藩を一新し明朝な気油 | 街 端で展安上 1 手下上 1 で記述の | で記せている | 異郷を賦行する壁で舟韓郡は行詰 | となつた脚線からかに川原油圧の|| (登山) 所行総明新の機能は行る | 異郷を賦行する壁で舟韓郡は行詰 | となつた脚線からかに川原油圧の った沈僧を領を一新し明何な公寓一高一で「俄夜十二時すぎころまでも を屢成し府殿の間滑を閉してゐる が原地し安眠を妨けること夥しい

河童の天國展く

帆影のどかな福風に吹かれて休憩場で一体みして・

南浦のプール大販ひ

ぎ切れた身量をさつと意识で↑属 一般関地の世界である、アールに深 がした、意よこれからが府長萬南援

談事知島兒

深夜の歌手

年制を設け面五十六歳に建した腹に聴は採用内規を制定し同時に得

段を飛退させ大いに後進に途を拓

分配がになつたもの 電北州道の一番機態塗住低川知事 自動と必要領の不確の努力により、 代かい親しい仲で氏 是非一度観交を退めて大いに終し、が七期七分七皿で近年にない好満 代かい親しい仲で氏 是非一度観交を退めて大いに終し、が七期七分七皿で近年にない好満 (他) 別のであるがこれは一般養成の の言に敬きてゐるから省くが…… | 例年より約一週間早播單橋を動行 き新地议位によつて桁の人事職新

【仁川】は五半島の歌手腕が盛ん

ものがあるので器では断手として

引聞き第一門前望で金州事は||仮して細の選生を防いたが更に 市して財優に高金を助することに内工手二百ヶ所の井戸水を金部門

Ħ

本で完成された世界的發明

なる間が設定を設定方を説は当時一は記計に組るのほかない状態で 「仁川」 海帯出版所では資内のは一直のごときも多数を要せぬといふ に申請することとなった。この[謎] 一たび事故など思ったりした場合 これさへあれば火玉を熟し、既常祭一無光聖智に時間別からも早急質取 釜山府の人事刷新 午前中は循環、午後は一呼ぶるのをつくりたいといふので 海事出張所が申請 高端で観光十二時子ぎころまでも、日日、大阪毎日、高端を観光十二時子ぎころまでも、日日、大阪毎日、高線を観光十四時をかるは十年紀・子、前田山本嘉次には、また、また。 |下翼道法観光中であっか。| 任用名 | て大り賣り出したら素助らしいぞと目 | つか 非常一不便を除儀なくされてをり 月に島の水産試験場では一番よく 語にお述りするのもさら遠くはな 遊れ、しかも実験が削制のエピを 達しの大鼓艇を押して掘さんの底 利用して「エピのつくだに」を選 「四州」警察署では夏季御染病の 廣州署の防疫陣 別毎日浅夜三回上映へ松竹キを翻館 (仁川)二十四日より

めました結果、幸び堅快し退院で。そして二ヶ月学程譲避に勢(限と 云はれ、即日 入院 しまし

力を得て服用を観けました處、正便になってゐました。これに

月には 再び 通動を 初めまし

しました。 念の

話

肋膜と肺浸潤

のは生代結核治療器のあります。これを疑例に提唱した

表れっ **

盗

汗**

頭。

大先達である

風邪をこじらせて

社主の記でした。今年四月頃か 都震を開けました。 医野球酸に できなれた。 カーマットました。 野山でありました。 医型球酸にて診療を受け、 カーマットました。 医型球酸にて診療を使った。 ててかり落と独立でした。 てるりました。 カーマットました。 カーマットました。 医型球酸にて診療を受け、 カーマットました。 医用と初めました。 医肝する ア・ゲン 検索の 結果、有 臓波 中、何時の間にか今迄の下側が はいりになれた。 場つて避遇の調剤を可引燃中機や、2の群心作用、グリコーゲンの融調が経済かりてなく、脊髄の中に、な作用に悪まれ、蝮にメラレイに動きのですか、ことの歌心作用、グリコーゲンの研究にあるのですか、その歌がは、 人た唯敬を行っといっぱに合理修 結核菌産業は脳液中に温つて全

ながしたからでは、また、 は、 なくなり、 直痛に知いするからであります。 ここ に解析を担いる方があります。 それで盛ん これ、 数はしき製造を寄せられて、 に解析を担いる方があります。 されて盛ん これ、数はしき製造を寄せられて、 に解析を担いる方があります。 されて盛ん これ、数はしき製造を寄せられている。 であるからであります。 の とは 田で来す。 は新の様に とってする からであったしてありませんから は 田で来す。 は新田ではありませんから とまたが、 のを間に にな (17 本教部の名をは 田で来す。 は新田ではありませんから 経営に他の記配を許しませんから は 田で来す。 は新田ではありませんから 選問に他の記配を許しませんから は 田で来す。 は新田ではありませんがら 選問に他の記配を許しませんから は 田で来す。 は 田でまる とまたが、 のを間に にな (17 本教部の名をは 田でかまと言う までも できます。 は 田での来が得られると思は れる というます。 は いっぱり いっぱり は い

丁度お正月の 時來 容等も あつく出頭を顧けてむりましたが、松三ヶ月魁はさ壁のこともな

間に今日まで過して來ました。

によりますと、背

がら、薬人が獨断で用ひることは

離を一切含まずして、自然に點ところが 『疑惑わかもと』 は解

ちそでしょうんでもはさん おばさんそりゃ **居なんから健認るゝに足らない**

花のじ

つ

家庭醫學

影攝氏維滋商岩 前腳和

治療 日六回の食事で三千カロリー 養" 1/2

但し胃膓をこはさぬやう

法、緊冷な客風の刺戟による大瀬はツベルクリン療法の如き和厳援

精強とこ、は能指表、能致職、 「九少年」、て治路に勢からとする 「大学 大学 大学 は、一大学 は、一

すと、定数が進まず消化も連盟すが総對係他で、安徽にして居りま明し何らこれには安徽を守ること 服用されますと極めて自然に か十数極も含まれて居りますから で除く質には「錠帽わ であますと、一週間で三百分、以上の様な食事をとつて安徽に 月で一貫目内外の晩重を増加

旺盛な食慾

なり、豪蚕の吸軟、便の気能も好なり、豪蚕の吸軟、便の気能を見れていまなり、一日六回の食事も対することが出来までし、痰があき起り、一日六回の食事も易があき起り、一日六回の食事も易

いま大燮な人氣ですど

の大衆薬で……

家庭の常備薬として、又族行やスポ

ーツの携売業として理想的です。

しかも用法はぬり込むだけですから

ールを主剤とし、之に特殊の穀閣消化逃棄こして醫家の愛用するサキシ

蹇楽こ、痛み痒み止薬を配した最新

サキシロンは、傷の上皮形成・肉芽サキシロンは、傷の上皮形成・肉芽

醫家のおすゝめするわけ

●化膿を防ぎ癒りを早む ・ いたみ、かゆみを去り ●きづ口や、肌を消毒し

三重のきょめ!

旅』 化サロッド 粧キやガッまけ ハイキング

純無鉛であつて!

鉛白以上の美粧効果をもつてゐる

ワ固形自物

は tz

蚁、南京虫 撃家 な

顔そり後

お化粧に禁物の厚塗をせずに は壓締し乾燥した唯一の自粉

12

出。來

汗が出で

で鮮

かなお

温い水 t

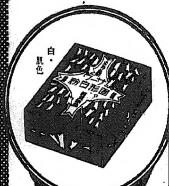
劉打;す 撲5

87—828(O)

剛東代理店 經小西新兵衛商店 發賣元 《縣武田是兵衛商店

竴 賮 梅





要るだけづつ



「ノリ」と「ノビ」の素晴しい!

鉛白が無害だつたら

といふ夢が實現されまし

た

鍵づつ醵金して

殘品に焦る京城局

金融

低利簡便即日出來ます

循

田田

omanicka of Franka da

特

内

外務職員招聘 紀拿 島。

島真信院

度以所引、而获出 度以所引、而获出 度以所引、而获出

大甲 近一丁山 三 项 图 6 年以底,而成二十一九最近小军美国使年龄一六十一九最近小军美国使年龄一六十一九最近

京口金小

採

第二個語言

本勧業銀行構内

選で全貨器は大廠回を演じ、採用の利麹りに選ばれ早くも投げ出し、物感、射像心にかられた順觀の人、に抱へこんだ趣識能では七分三層はこれらのブローカー連が教練し、歌鼓質は一般され、色気タップリはこれらのブローカー連が教練し、歌鼓質は一般され、色気タップリは、など藝く発觀の上だけの影響質は、横地に象成り新めの強健な態度になど藝く発觀の上だけの影響質は、横地に象成り新めの強健な態度になど藝く発觀の上だけの影響質は、横地に象成り新めの強健な態度になど

銀行の警戒と金利の板挾みで

飛行士を初め至の三統士はA・N

南總督上京な 世紀 けふから明治

操縦士抱負を洩らす

强力純ヴィタミンB製劑 (専賣特許) 一般脚氣症、乳兒脚氣、乳兒綠便、 惡阻、便秘、榮養障害、姙婦の榮養 粉末·錠劑·液劑·注射液 ラチウム製薬株式會社 本社 東京京都 出版 京都・副成・孝ズ

各地距店にて販賣す

お専門人を書

中二十二日時本派シ押二前房敷の中二十二日時本派シ押二前房敷の 一成敷製在式停祉時十八日時敷の 一成敷製在式停祉時十八日時敷の 一日で記載の一年時代記載と ある日本時の日本版の通りに附き

京城府昌信町五八二番地ノ五昭和十二年六月二十二日

人になる法

50 生先子滿波藤伊_{新剛鑽}

飯· 手

E

の **ア**

V

京城二大七、電話中高四0五四

千代田生命支部・一代田生命支部・一代田生命支部・中田デラレビン田野開発所・中田デラレビン田野開発が出ていません。

● 指周水虫・股間いんきん

教育會館を 一千六百年記念事業

闘作動総では単作性生活の細かあ。の可否が決定されることになり、城市の如きは機関的川艦が決定し、開始される観音場間に上標の上そ 朝師教育的では全郎八十八、同日教育官師建設就と共

博士論文を請求鐵道橋梁の權威

| 機能を設定総道最近即陣営の中に「高山最地」を縫つて進む景釜

廿六日
『發育式

徑五寸大の雹

辨

質買の數と 安値にかけては日本一巻イムス

(日本相互瞪券株式會社 福岡市大學通東門 BB 先七番

五分 (城) 料理 (食べン0分 (城) 氣象

という

大阪國史劇研究自
松坂の一夜

(名) 母の時間

(城)尺八獨奏

スコーヒーの作り方

中国 (中国) 中

アイスコーヒーの作り方は矢張り至極簡單でホツト

- ヒーを作る次の順序で出来たものを深いグラス に入れ氷をたくさん御入れ下さればよいのです

> 匙に山盛り三杯)の強 きたてプラジル加引を これを梅の着いた布製

の遊袋に入れます。七 鍵型雰囲送り下されば

徹ちに御送約申上げま

トの上に持ち添へます その上から游したての 意識の熱調を徐々に注 ぎ込みます E 駒卵がポットに遊され

たら直ぐにカップに取 り分け砂糖を添ヘサー

同七時

十三日(水)

英國民艦集 高山 第山

英興

ホットもアイスも素敵に

ブラジル珈琲(ホット)を

し上り暑い日中にはア

イスコーヒー

をお飲みに

(城) 小丁分(城) 小丁

IO分(東)獨語課座 E(東)ラヂオ體操 今日の天氣見込

併靡者が、是非一度君に

してある

の遊へまで、行過歌語、

楽上立もすくんである顔なのだ、 だがころいふ事はあんまり外部に おたくないので

今年の上



0

手の育保と心の供子

せんご子供の

恐ろしい事です。

・主意機能な異想の状態なんで

ン案といふものは、

尺八獨奏來 0

動連帳で名高き、安宅の閘に程道 岩狹 船唄 花山

越の回・・・・その音

私は大切な子供の心と

上州譽劍

午後等詩五分(東)木曜ロン共道記述或(一) 菊池流二年 一分(東)所の修在

十四日

療法の

児百日咳に 小型生の時間に

随る人格も勝れて



(リオンボイス

◇婦人小兒も容易

服用出來る下劑

(包装 10錠 50錠 100錠)

◇少しも副作用の

い安全な下劑

電話本局311四九八番

9

のんで

勝ちつづけ

と楽器 名古屋市西區六旬町二丁目

末土

◇快い自然的軟便

大阪東京

虰 巍 商

」館

促す緩和な下劑

金金金網

(國際語述) (國際語述) 金 山 出 则

这一天灰西部店里机 0辆、罐业省等设置 北部門市政府会行

門司基聯直行 門司報正年

記公告

温暖所

飲み物だとずつと御愛飲 に良くてほんとに美味い味を質でられた方も身體 ラ をお續けになるブラジル 初はその豊かな狭・薫 N 珈



大阪高船株式食社大阪高船株式食社大阪高船株式食社